

? 質問 :

FlexRay の計測を行うには、ES891 をどのように設定すればよいですか。

💡 回答 :

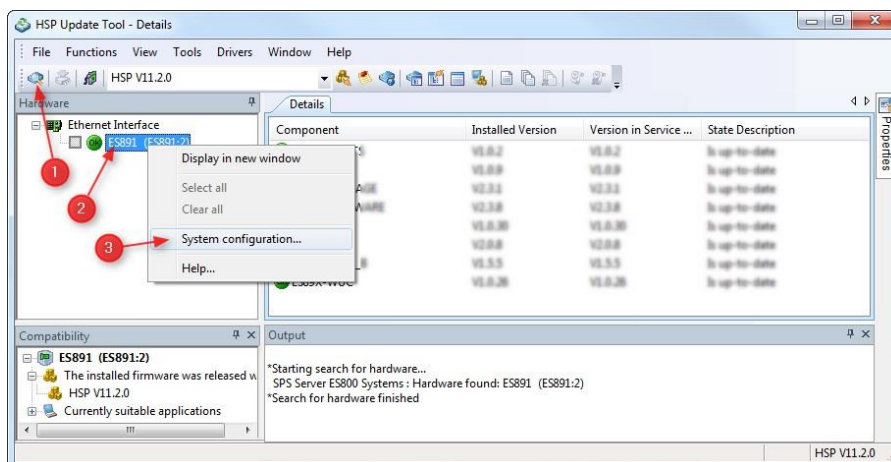
ES891 のウェブインターフェースで FlexRay 計測を有効にする必要があります。

ES891.1 の CAN/FLX インターフェースはデフォルトでは CAN に設定されており、FlexRay の操作は手作業で有効にする必要があります。



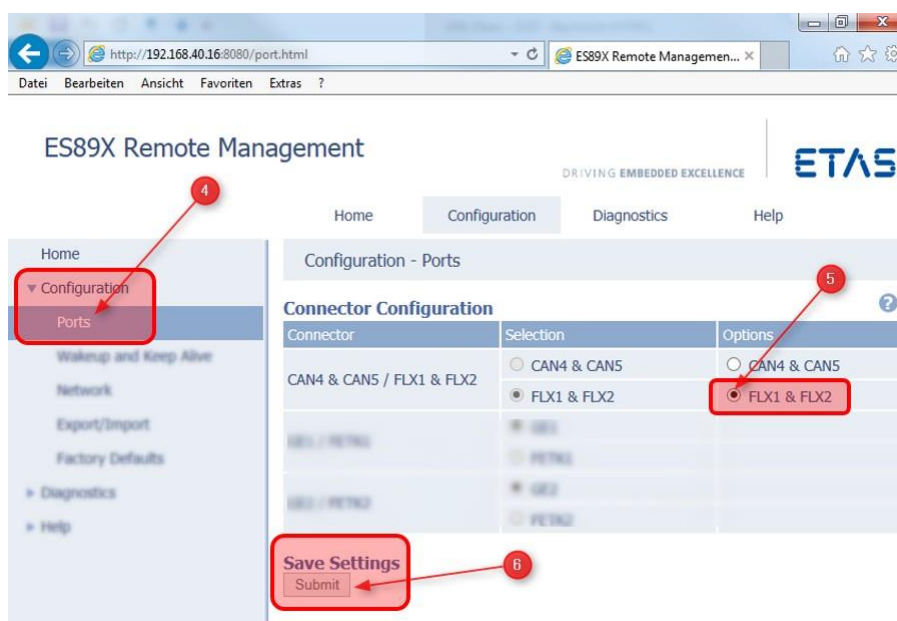
次の手順に従ってください。

1. HSP Update Tool を開き、ハードウェアを検索します。
2. 「ES891」を右クリックします。
3. [System configuration...]を開きます。



4. [Web-Interface]で、メニュー項目の[Ports]（[[Configuration]のサブセクション）を強調表示します。
5. Connector Configuration で、設定を[FLX1 & FLX2]に変更します。

6. [Submit]ボタンを押して設定を保存します。



7. 動作モードの変更には、ハードウェアシステムの再起動が必要です。



追加情報 :

ES891.1 モジュールの「CAN/FLX」インターフェースは、必要に応じて CAN FD インターフェースまたは FlexRay インターフェースとして動作させることができます。設定ダイアログはモジュールのウェブインターフェースで利用可能です。動作モードの変更には、ハードウェアシステムの再起動が必要です。

詳細については、『ES800 System User's Guide』を参照してください。



その他のお問い合わせについて :

その他の FAQ については、次のサイトでご確認ください。 www.etas.com/ja/faq

ご不明な点がある場合は、当社のサポートセンターへお気軽にお問い合わせください。

こちらからあらゆる情報をご確認いただけます。 <http://www.etas.com/ja/hotlines.php>

本情報（以下「FAQ」）の提供において、当社は（明示的または黙示的を問わず）その完全性または正確性に関する責任、金銭的保証、または義務を一切負いません。ETASは、故意の損害が生じた場合を除き、本情報の使用に起因する、または起因した可能性のある損失および損害（間接的損害、特別損害または派生的損害を含む）について責任を負わないものとします。